

平成21年1月1日現在

無機しっくい調仕上げ（水性無機塗料）

アクアトップSEP

技術資料

アクアシール会
大同塗料株式会社

本社(大阪) 〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号
TEL.06-6308-6289 FAX.06-6308-3618

東京支店 〒135-0031 東京都江東区佐賀1丁目18番8号
TEL.03-3642-8431 FAX.03-3643-5560

アクアシール HP <http://www.aquaseal.jp>
大同塗料株式会社 HP <http://www.daido-toryo.co.jp>

試験データ 目次

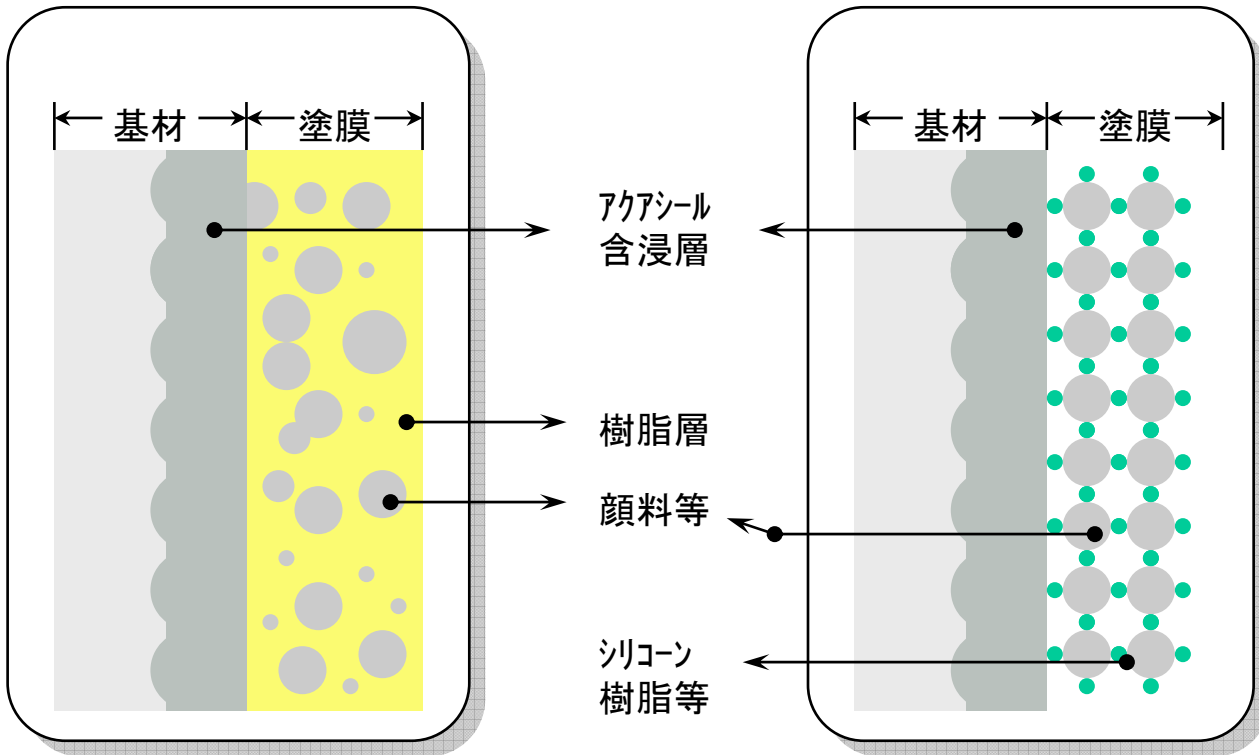
目次

1	「アクアトップSEP工法」概 念 図	1
2	一般性状	2
3	一般性能	3
4	試験例	
	①耐侯性試験 促進耐侯性	4
	②耐侯性試験 屋外暴露耐侯性	5
	③透湿性試験	6
	④シーリング材との接着性	7

試験データは代表サンプルの弊社試験値であり、規格値・保証値ではありません。
また予告なく変更する場合がありますのでご了承願います。

1. 「アクアトップSEP工法」 概 念 図

アクアトップSEPは変性シリコン樹脂をベースに特殊な無機フィラーを配合し、非常に微細な無機フィラーの成分のため透湿性を有する塗膜となります。



通常のエマルジョン塗料

アクアトップSEP

2. 一般性状

アクアトップSEPの一般性状は、下記のとおりです。

外 観	白色(または着色)の水系粘稠液体
成 分	変性シリコーンエマルジョンおよび 特殊無機フィラー
粘 度 (KU値)	約 120 ku(ストーマー粘度計、20°C)
不揮発分 (%)	約 60
比 重	約 1.5
pH	9~10
貯蔵安定性	冷暗所密封保管 6ヶ月
備 考	消防法 非危険物

この材料の安全なお取り扱いにあたっては製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

上記データは代表サンプルの弊社試験値であり、規格値・保証値ではありません。

3. 一般性能

アクアトップSEPの一般性能試験の結果は下記のとおりです。

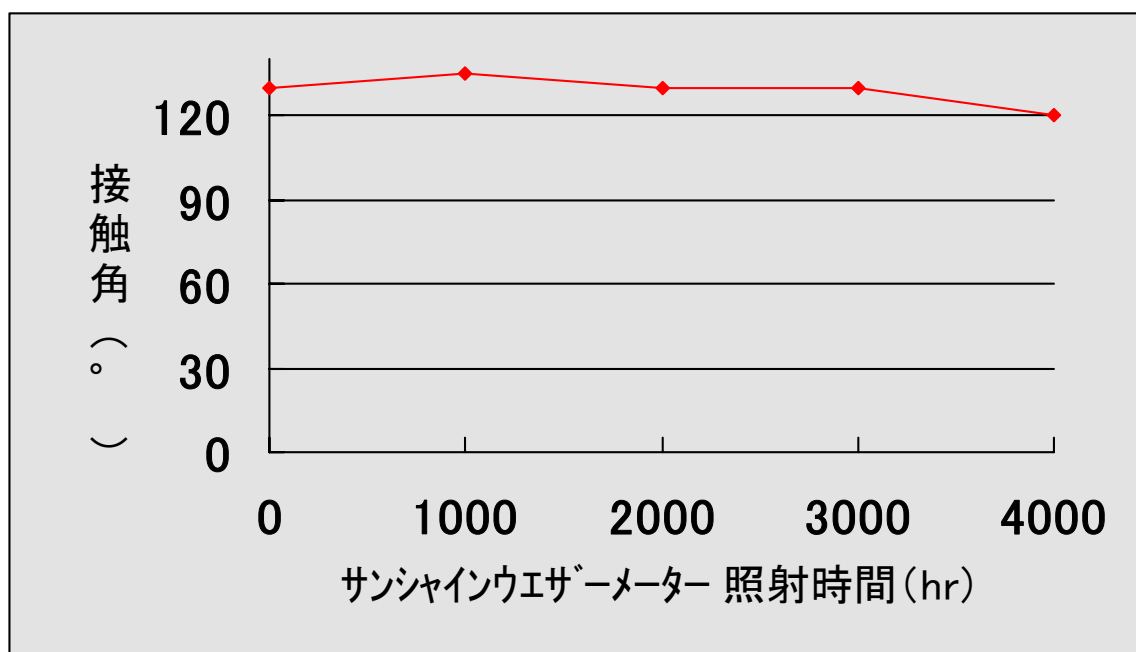
	試験項目	試験方法	試験結果
1	塗膜の外観	JIS K 5663	塗膜の外観が正常である。
2	付着性	一次 JIS A 6909 標準	2.04 N/mm ²
		耐水 二次 JIS A 6909 10日間水浸漬後	2.06 N/mm ²
3	耐水性	JIS K 5600 常温水 10 日間浸漬後	異常なし
4	耐液体性	JIS K 5600 (1% H ₂ SO ₄)	異常なし
		Ca(OH) ₂ 飽和水浸漬 200 時間後	異常なし
5	温冷繰り返し	水中～気中 -5℃～40℃ 8 サイクル	異常なし
6	透水性	JIS K 6909	0.4 ml
7	塗膜硬度	鉛筆引っ掻き	2B～3B
8	促進耐候性	サンシャインエグザメーター 200 時間	異常なし
9	屋外暴露試験	3 年後	膨れ、はがれなし
10	水蒸気透過性	透湿比 カップ法 リン酸 2 水素アンモニウム飽和水溶液	85～95%

上記データは代表サンプルの試験値であり、規格値・保証値ではありません。

4. 試験例 ①耐候性試験 促進耐候性

アクアトップSEPは、撥水性を有する塗膜で長期にわたり持続します。水とともに進入する汚れ等、付着しにくくします。

・ 促進耐候性試験 (SWOM)



<試験条件>

製品 : アクアトップ[®] SEP工法

塗布量 : カタログ記載量

試験方法 : 試験体に水滴(約2mmφ)を滴下し、その接線と試験体からなる角度を測定した。

* 塗装直後の初期撥水性は弱い事がありますが、暴露とともに0.5~3ヶ月で安定します。

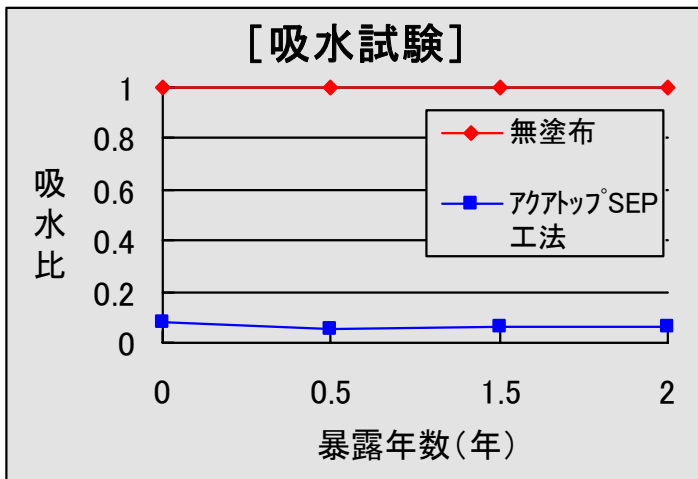
上記データは代表サンプルの試験値であり、規格値・保証値ではありません。

4. 試験例 ②耐候性試験 屋外暴露試験

アクアトップSEPは、撥水性を有する塗膜で長期にわたり持続します。水とともに進入する汚れ等、付着しにくくします。

● 試験結果

		無塗布	アクアトップSEP 工法
暴露試験前	外観	—	変化なし
	撥水性	×	○
	吸水量 (g)	142.6 (1.0)	11.7 (0.08)
0.5年	外観	変化なし	変化なし
	撥水性	×	○
	吸水量 (g)	144.2 (1.0)	7.6 (0.05)
1.5年	外観	汚れ微	汚れ微
	撥水性	×	○
	吸水量 (g)	144.7 (1.0)	9.1 (0.06)
2.0年	外観	汚れ小	汚れ小
	撥水性	×	○
	吸水量 (g)	144.6 (1.0)	8.7 (0.06)



<試験条件>

製品 : アクアトップSEP工法

基材 : ケイカル板

外観 : 基材表面の汚れ具合を目視観察。

撥水性 : 水滴 0.5CC滴下して状態を目視。

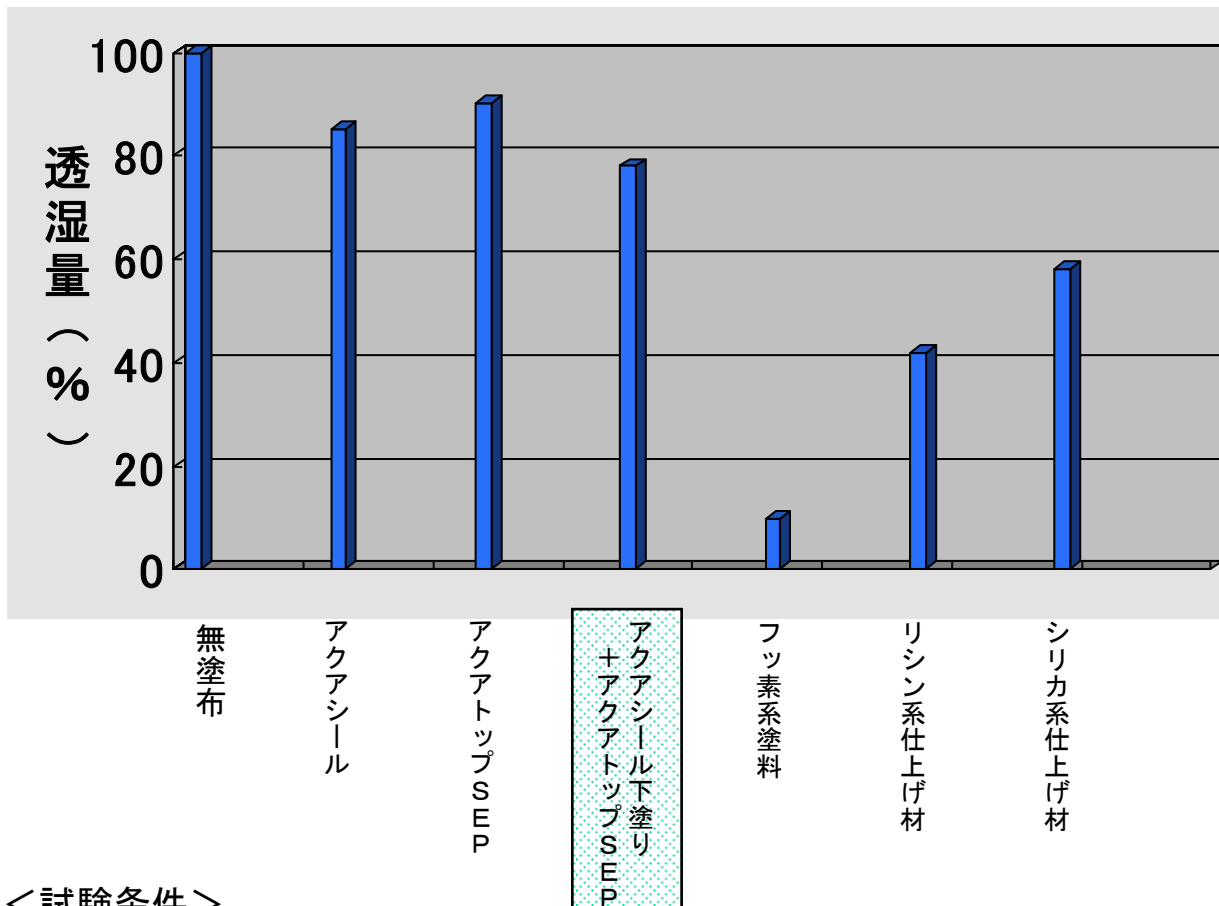
良 ○ > △ > ×

吸水試験 : 試験体の側面をシールし塗布面を下にして側面の半分まで水に24時間浸漬し吸水量を測定。

上記データは代表サンプルの試験値であり、規格値・保証値ではありません。

4. 試験例 ③透湿性試験

アクアトップSEPは従来の有機系塗膜と異なり、基材の通気性をほとんど損なわないため、結露の発生を抑制し、また基材内部に含まれる余剰の水分を水蒸気として自然に放出します。よって水分による塗膜の浮き、フクレがほとんどありません。



<試験条件>

製品 : アクアシール
アクアトップSEP工法

塗布量 : カタログ記載量

試験方法 : リン酸2水素アンモニウム飽和水溶液の入ったカップに 塗布面を上にした試験体を重ねてシールする。25℃, 50%RHに保ち透湿量を測定する。

上記データは代表サンプルの試験値であり、規格値・保証値ではありません。

4. 試験例 ④シーリング材との接着性

シーリング材とアクアトップSEPとの接着性は下記のとおりです。
(本データは一応の目安であり、シーリング材の伸縮にアクアトップSEP塗膜は追従せず、われ等生じる可能性があります。)

・シーリング材 先打ち

	基材 + アクアトップ [®] SEP	基材 + シーリング [®] 材 (1成分形シリコン系) + アクアトップ [®] SEP	基材 + シーリング [®] 材 (2成分形 [®] リサルファイト [®]) + アクアトップ [®] SEP
セロテープ [®] 剥離	25 / 25	25 / 25	25 / 25

<試験条件>

製品 : アクアトップ[®]SEP工法

基材 : スレート板

試験方法 : 基盤目試験 5mm×25mm (セロテープ[®] 使用)

塗布条件 : 基材にシーリング[®]材を塗布後(養生7日)、アクアトップ[®]SEP工法を塗装(養生3日)する。
養生後、基盤目試験を行う。

上記データは代表サンプルの試験値であり、規格値・保証値ではありません。